

機能概要

# ソフトウェア保護の最適なソリューション

AppOnChipにより、ハードウェアキーとアプリケーションのセキュアな連携を強化



ソフトウェアを正当に購入して、利用しようとする顧客に不便を強いることなく、ソフトウェアの不正利用をどのように防ぐかということは、今日のIT業界でソフトウェアベンダーが直面している最大の課題の1つです。ソフトウェアの著作権侵害は収益低下を招くだけでなく、正規に料金を支払う顧客が不正利用による損害を負担させられるという大変な悪影響を及ぼします。ここで、Sentinel LDKのEnvelopeが役立ちます。実績のある使い勝手のよいツールにより、IP（知的財産）による収益や評判を守ることができます。Sentinel Envelopeは、アプリケーションのラッピングを行うことにより、ファイルの暗号化、コードの難読化、システムレベルのアンチデバッグを適用して、リバースエンジニアリングに対する強固なIP保護を実現します。そして、各ファイルについて何重ものランダムな保護手段を適用するため、ハッカーによる除去が極めて複雑かつ時間のかかるものになり、エンドユーザの手に渡るまでの間にソフトウェアコードを漏えいから保護できます。

## AppOnChip — 最も安全なソフトウェア保護機能

Sentinel Envelopeの新機能であるAppOnChipは、Sentinelハードウェアキーとアプリケーションを分離できない形でバインドでき、ソフトウェアベンダーに最も安全なソフトウェア保護ソリューションを提供します。このプロセスは完全に自動化されており、AppOnChip機能で利用できるコードブロックが含まれるアプリケーションの関数一覧が表示されます。そして暗号化と署名によって保護されたコードブロックは、ハードウェアキー自体で読み込みと実行が行われます。このような徹底したセキュリティ対策により、Sentinel Envelopeは、市場で最も安全なソフトウェアライセンスの実装となっています。

### 機能と利点

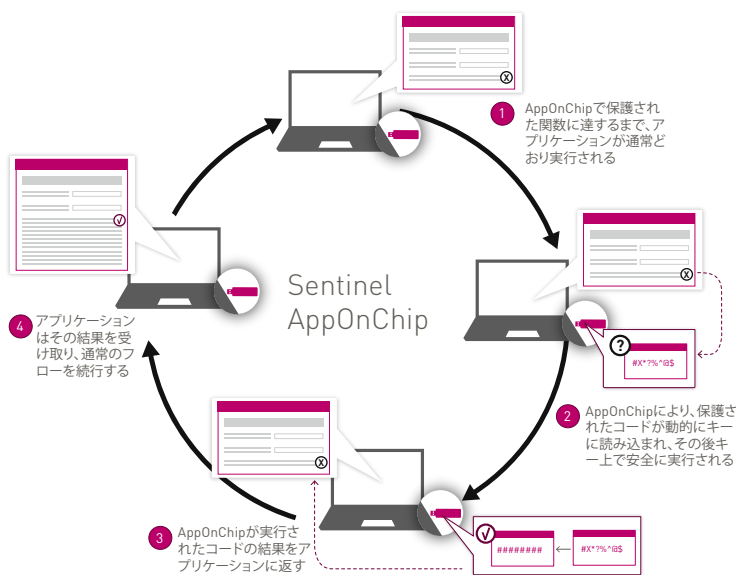
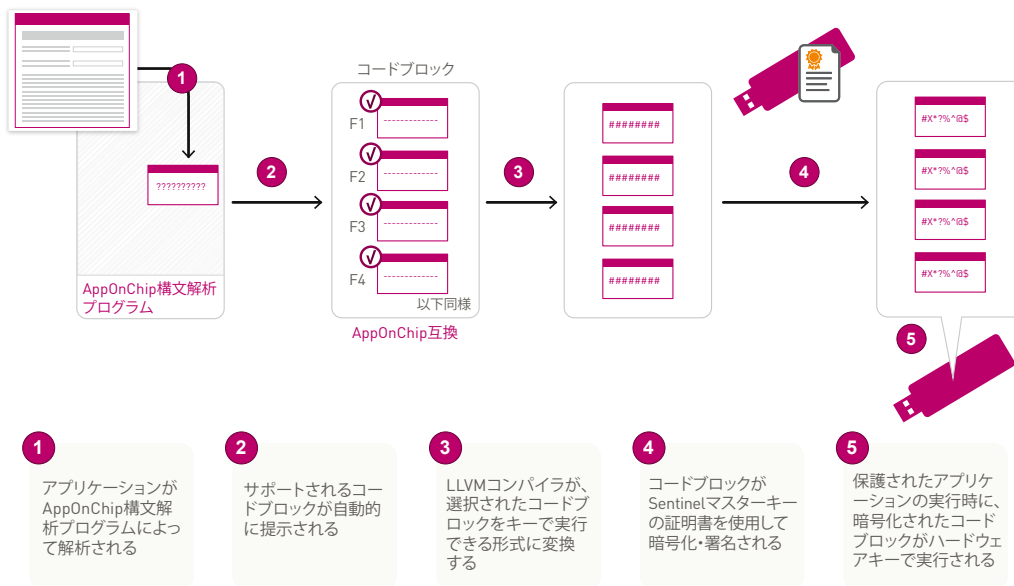
- > より強力なセキュリティ
- > 容易な導入
- > ライセンシングの柔軟性を最大化
- > エンドユーザに対する透明性
- > 負担のない運用

### 機能と利点

- > より強力なセキュリティ - アプリケーションを実行する際にトークンが必要になるため、ソフトウェアの不正利用からの保護が強化されます。
- > 容易な導入 - ソフトウェアとハードウェアキーのバインド、どのコードをトークンで実行できるかの分析、トークンで実行可能な形式へのコードの変換が完全に自動で実行できます。エンジニアリング作業は不要です。
- > ライセンシングの柔軟性を最大化 - 保護されたコードブロックはハードウェアキーのストレージ容量を消費しません。そのため、ソフトウェアベンダーは最大限のメモリをライセンスの保存に充てることができます。
- > エンドユーザに対する透明性 - AppOnChip機能を使用しても、アプリケーションのパフォーマンスにもユーザエクスペリエンスにも影響はありません。
- > 負担のない運用 - ソフトウェアの新しいバージョンがリリースされた場合でも、キーを現場で更新する必要はありません。

### AppOnChipのしくみ — 保護と実行

保護 - Sentinel LDKでAppOnChip機能が有効化されると、サポートされているすべての関数を分析するために、保護対象のアプリケーションがAppOnChipによって解析されます。その後ソフトウェアベンダーの選択に基づいて、すべてまたは一部の関数のコードブロックが、キーで実行できる形式へと変換されます。変換後のコードブロックは、セキュリティ確保のために暗号化および署名されます。



実行 - エンドユーザがソフトウェアを利用しようとすると、実行フェーズが開始されます。保護されたソフトウェアは、Sentinel LDKのAppOnChip機能によって保護された関数に達するまで、通常どおり実行されます。保護された関数に達すると、キーでのアプリケーションコード実行に移行します。AppOnChipにより、保護されたコードが動的にキーに読み込まれ、その後キー上で安全に実行されるのです。そして、実行されたコードの結果がアプリケーションに返され、通常のフローが続行されます。

### AppOnChip機能の有効化 —わずか5回クリックするだけの簡単な手順

Sentinel LDKのユーザは、わずか5回クリックするだけの簡単な手順でAppOnChipソフトウェア保護機能を利用できます。具体的には、LDKの管理コンソールで以下の手順を実行するだけです。

1. AppOnChip機能を適用するアプリケーションを選択します。
2. 「AppOnChip (AppOnChip)」タブを選択します。
3. 「AppOnChipの有効化 (Enable AppOnChip)」チェックボックスを選択します。
4. AppOnChip機能を適用するソフトウェアコマンドを選択します。この機能を有効にすると、LDKによって互換性のあるコマンドのリストが自動的に生成されるため、このリストから選択できます。
5. 「保護 (Protect)」をクリックしてこの手順を完了します。

ソリューションの詳細や無料試用版のご請求については、[www.safenet-inc.jp/software-monetization/apponchip/](http://www.safenet-inc.jp/software-monetization/apponchip/)をご覧ください。

### ディスカッションにご参加ください

- > Facebook  
[www.facebook.com/licensinglive](http://www.facebook.com/licensinglive)
- > LinkedIn  
[bit.ly/LinkedInLicensingLive](http://bit.ly/LinkedInLicensingLive)
- > Twitter  
[twitter.com/LicensingLive](http://twitter.com/LicensingLive)
- > Google+  
[plus.google.com/u/2/106533196287944993975/posts](http://plus.google.com/u/2/106533196287944993975/posts)
- > Sentinel ビデオクラウド  
[sentinelvideos.safenet-inc.com/](http://sentinelvideos.safenet-inc.com/)
- > ブログ  
<http://www.licensinglive.com/>
- > Sentinel カスタマーコミュニティ  
[sentinelcustomer.gemalto.com](http://sentinelcustomer.gemalto.com)

**お問い合わせ先:** すべてのオフィスの所在地と連絡先情報につきましては、[www.gemalto.com/japan/software-monetization](http://www.gemalto.com/japan/software-monetization)をご覧ください。

**フォローする:** [www.licensinglive.com](http://www.licensinglive.com)

[GEMALTO.COM](http://GEMALTO.COM)

**gemalto**  
security to be free